

災害時登校の原則

鹿児島県立福山高等学校
校長 遠藤 武夫

1 バス公共交通機関が運行されている場合

- ・原則として登校する。

2 バス公共交通機関がストップしている場合

- ・自宅待機する。

※ 状況に応じて学校から連絡することもあるので、連絡網の確認をしておく。全員に連絡が行き渡るよう、次の人への連絡の責任を果たす。場合によっては、とばして連絡し、後でとばした人への連絡をする。最後の生徒は担任に連絡網が終了したことを連絡する。

※ 福高安心メールやホームページで連絡することもある。しかし、各地域の状況は把握しきれないので、土砂災害や大雪などによる交通の遮断等発生した場合は学校へ連絡する。バス公共交通機関の運行状況も完全には把握できないので、バス公共交通機関がストップした場合も学校へ連絡する。

(その情報を受けて福高安心メールから発信することが可能となる。)

学校から直接バス会社と連絡を取ろうとしても電話がつながらなかったり、バス会社自身が土砂災害等把握できていないこともあります。保護者の皆様からの災害情報もお願いします。

※ 登校する際は、安全面に十分留意すること。

- 鹿児島交通都城営業所 0986-38-8686
- 鹿児島交通鹿屋営業所 0994-65-2258
- 福山高校 0995-56-2734